

謹 賀 新 年



東京都大田区蒲田
5の10の2
全日本港湾労働組合機関紙
(毎月1日発行)
一部20円 (組合員の購読料は組合費の中に含む)
発行責任者
松永英樹



新年あいさつ

中央執行委員長 真島 勝重

新年明けましておめでとうございます。組合員並びのご家族の皆様には、お健やかに新年を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

私自身、昨年の定期全国大会において中央執行委員長に選出され、初めての新年、そして初めての春闘を迎えます。現在、日本の港湾を取り巻く環境は、急速に変化しています。我が国の貿易において、海外との設置点である港湾で働く労働者とそれを国内輸送する運輸労働者は、経済・物流の中心的役割を担っています。

昨今、将来的な労働力不足と叫ばれていますが、日本の若年層労働者が皆無になるわけではありません。また、単に外国人だから良いとか悪いとかの議論ではなく、外国人技能実習生に対する地域最賃割れにみられる労働法制不適用などあらゆる側面から分析し、労働者としての地位を確立するための運動を構築しなければなりません。私たちは魅力ある港湾労働を基軸として、誇りをもって、次の世代につなげる労働運動を展開していかなければならないことを新年にあたっての決意として述べさせていただきます。

不平等条約と言われた日米修好通商条約で開港五港が決まり、他の四港より一〇年遅れて開港したのが、私が育った新潟港で、今年が一五〇周年となります。当時の開港五港で近代国際貿易が始まったことを考えれば、現在は国際戦略港湾五港、国際拠点港湾一八港を含めた一〇〇港以上が国際貿易を行っています。ここで働く多くの港湾労働者の将来的不安を払拭し、安心・安定的な環境を作り上げていくことが全港湾の重要な方針です。

一般派遣制度や外国人技能実習制度など、港湾の分野においては一定の歯止めがかかっ

ている状態ですが、魅力ある産業として確立できなければ必然として労働力不足は深刻な問題となってきます。関係する労使が真摯に議論を積み重ねる中で、日本全体の港湾像、そして港湾労働者の将来像が確立されるはず

です。二〇一九年の干支は猪で、正確には己亥です。猪の肉には万病を防ぐ力があると昔から言われており、亥年は無病息災の意味もある年です。また、亥が十二支で最後になった理由が、実は最初に到着したものの、猪突猛进でご神所をまっすぐ駆け抜けてしまい、引き返したところには他の動物に後れを取って十二番目になったとか。

今年は、政治においても統一地方選挙と参議院選挙が控えています。今の政権は本当に一般国民の方を向いているでしょうか。残念ながら、平和の問題、経済の課題や税金の使い方など、国民主権とはかけ離れた政治となっています。私の一票で変わるわけがないとよく言われますが、より多くの国民の考えを届かせるためには、多くの方が選挙に行ってください。意思表示を明確にするしかありません。現行の国政選挙では半分程度しか投票へ行かない中で、その投票行為の中の一位を取れば良いということ、その投票区で有権者の二割程度の得票を得れば良いだけで国民全体の考えを真摯にきく制度とは言えません。これらを打破するためには、私たち一人一人が真剣に考え、選挙で一票を投じなければなりません。組合員、執行部が一丸となって活発な議論を展開し、決してぶれることなく、全港湾の歴史と伝統を継承し、発展していくよう、本年もよろしく願いいたします。



抱負

も向かっていく所存でございます。至らぬところが多々あるかと思いますが、皆様の変

宮下和樹



私は高校新卒で入社し、全港湾に加入し青年部にも加入しました。人との繋がりを大切

北海道地方留萌支部

中西介一



誰もが予想しない事態に陥りました。全国の仲間から安否の連絡は、北海道で暮らす組

日本海地方新潟支部

木川慶匡



改選を終え、今年度より新潟支部青年部副部長並びに丸肥運送倉庫分会青年部部長を

関東地方横浜支部

桂史浩



執行部の皆様、そして上組東京支店の仲間も組織している

東海地方名古屋支部

木村州宏



皆さま、新年明けましておめでとうございます。二〇一八年

関西地方神戸支部

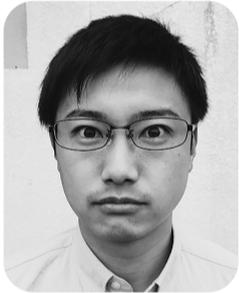
碓氷良介



くありません。低賃金で長時間労働を強いられている労働者も存在し、好景気と言われ

東海地方四日市支部

石井誠

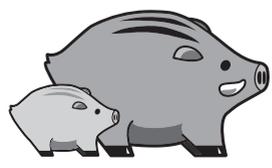


全国の仲間の皆さん、昼夜のお仕事大変お疲れ様でございます。第七二回東海地方定期

神戶支部で新たに執行委員長に選任された碓氷良介で、恵まれた労働条件・職場環境で働くことができています

現在日本は、非正規雇用が拡大し、「ブラック企業」と呼ばれる違法な会社も少なく

一月に開催されます、東海地方本部春闘討論集会をもって議長団の任は解かれますが、この経験を生かして今後の組合活動に活かしていきたいと思



四国地方香川県支部



沖 隆 弘

私は、八月二十四日に開催された香川県支部定期大会で副執行委員長に、二十六日の四国地本定期大会では新しく執行委員に就任しました。

迷惑ばかりかけています。このような私の抱負は、「七転八起」何度失敗しても、また起き上がった努力する。この思いで、自分のやれる仕事を一つでも増やし、自分らしさを生かして全港湾、

沖縄地方全検分会



島元広樹

沖縄平和行進に全国から集まることを聞きました。全港湾の組合活動だ。

九州地方関門支部



津々見英一

この度、全港湾九州地方関門支部の副執行委員長、全港湾九州地方本部の執行委員に新任いたしました。津々見英一(つづみひでかず)です。

組合加入時から二四年間ずっと船内現業業務を勤めていた自分が、まさかこのような大役を務める事になるとは思ってもいなかった。自分

自身も驚いています。それと同時に、ものすごいプレッシャーに押し潰されそうになりながら、毎日を過ごしています。船内現業業務では、二四年間、日々荷役を行ってきたので、安全作業や作業の効率化、若手の指導等、牽引役として頑張ってきましたが、組合事務所での業務では、不慣れなパソコンと睨み合い、電話がなると「自分に電話をかけてくる人はまだいないはず・・・」と思ひ込み、電話にも出ない等、周りのみんなに



第四回中央執行委員会開催 産別否定を許さず 体制的合理化に反対

産別否定を許さず 体制的合理化に反対

十二月十日、十一日、第四回中央執行委員会を開催、秋一九春闘方針(案)について前回の中執議論を受け、修正案が示された。概要は以下の通り。

秋年末闘争の総括(案)について 秋年末の総括案が示された。概要は以下のよう。全国港湾は、産別労使関係の強化・発展の立場で制度賃金の回答を行わない「産別否定」を繰り返す日港協と対峙する姿勢を一八春闘において明確に示した。その後「独禁法問題」の解決のため、第三者を介して整理するとし、中央労働委員会に「あっせん」を申し立てた。「独禁法問題」いわゆる「産別否定」は、集团的労使関係の根幹であることから「あっせん」が不調となった場合に対する対抗策を早急に検討する必要があるとした。

そして、臨時国会の会期末に成立した法案関連の部分については加筆修正していくとし、辺野古での土砂搬入問題やバス分散会議等についても加筆していくとした。また、「憲法改悪」を狙う安倍自公政権を打倒するため、これまでの選挙戦以上に野党共闘・護憲勢力の結果と拡大を急ぎ、真の民主主義、国民目線の政治を取り返さなければならぬ等々とまとめ

全闘争分会の回答状況 全港湾の冬季一時金闘争がほぼ終結、最終結果をまとめた。12月13日現在、闘争分会321分会中、286分会(91%)に有額回答が示され、そのうち281分会が妥結した。回答額平均は487,729円(昨年同時期の回答額平均489,770円を2,041円下回る結果となった)、妥結額平均は489,563円で昨年の妥結額実績485,289円を4,274円上回る結果となった。率は1.71ヶ月となった。18冬季一時金は集計データベースシステムを変更した影響が一部で見られ、前年比較で若干齟齬の出ている部分もあるが、ほぼ昨年並みの回答水準であった。

以上の時間外労働については時間外手当を現行の二・五割増とするとし、働き方改革関連法の制定に伴い法令順守に耐えうる人員の増員を求める。また、「初任給」(港湾以外の全分会の職種を対象とする)を巡って議論となり、「初任給」ではなく「職種別最低賃金」として定めるべきとの意見も出されたことから、今回の案では初任給の金額は提示せず、中央委員会での議論を待つとした。全国港湾春闘方針案第二次案 賃上げについては六%を要し、産別最低賃金は、あるべき賃金との整合性を図るため一八歳一八四、四〇〇円(日

額八、〇二〇円)を要求した立確認については二月二十二日までの提出としたい。そして、臨時国会の会期末に成立した法案関連の部分については加筆修正していくとした。一月三十一日から二月一日までの予定で、シパレスで第四〇回中央委員会を開催する。議長団は日本海地方、関東地方。全国港湾第一回中央委員会について 二月六日、七日に全国港湾第一回中央委員会がシパレスで開催される。第一回大会では、懸案となっていた連合会規約の改正案が示される見込みで、中央委員会での議論が注目される。(片柳悦正)

沖縄セメント工業分会闘争完全勝利!

沖縄セメント工業分会 分会長 新城 長春

ハイサイ!! 沖セメ分会です。はじめに長年にわたり我々分会がたたかってきた裁判闘争が十一月六日付け最高裁判所で完結しました。会社側の訴え棄却で分会の完全勝利です。全国の全港湾組合員に感謝いたします。ご支援ありがとうございました。このたたかいで学んだ事は仲間の大切さや信じる事。また、共に前進すること、諦めないことだと思います。今後も分会員一同全港湾らしく頑張っていきます。



副分会長 大城淳一

労働委員会から始まり、東京地裁、高裁、最高裁で会社側の訴え全面棄却という全面勝利の判決をもらい、大変嬉しく思います。この勝利も全港湾の皆様の暖かい支援のおかげです。分会はこれからも団結していきますので応援よろしくお願いします。

副分会長 志慶眞元一

沖セメ分会は全国の仲間を支えられ、また一つ大きな武器を手に入れた。これを携え会社側と前進できる交渉を行っていきます。書記会計 滝口直樹

今回の判決は沖繩をはじめ、全国の皆様から沢山の激励やご支援ご指導を頂いたおかげで勝利を勝ち取る事ができました。ありがとうございました。

川上孝

分会の最高裁の判決を勝ち取り最高な気分です。これも皆様のご支援だと思えます。ありがとうございました。座間味良篤

長い裁判も良い判決が出て勝利しました。これも全港湾の皆様方と分会の団結力、すばらしい先生方が勝利を導いた事だと思えます。これからも分会一丸となって頑張ります。

仲里裕次

この度、沖繩セメント分会は最高裁で会社側に完全勝利致しました。この判決は皆様のご指導、ご支援があったからこそその勝利だと思えます。これからも分会は一致団結し前に進んでまいります。国吉知徳

この度、分会は最高裁で勝利を勝ち取る事ができました。これもひとえに全港湾並びに全組合員のお力添えがあったからこそ成し得

た偉業だと思えます。これからも分会共々宜しくお願い致します。上地達也

まずは全港湾の皆様にご挨拶と御礼を申し上げます。今回の判決を踏まえ、今後会社側とスムーズな交渉を進めていけるよう頑張ります。

儀間一夫

沖繩セメント分会を立ち上げて一〇年、長い道のりのようで、しかしあつという間にすぎたようにも感じられます。これまで分会員は会社側から度重なる圧力を受けてきましたがそれに屈することなく耐え抜いてきました。その間、全港湾が支えてくれている事がとても心強く、私達の活動の励みになりました。これからも会社側と分会、お互いにとってより良い環境になるよう頑張ります。

島袋清

全港湾の皆様にご挨拶と御礼を申し上げます。今回、最高裁の判決に勝利できたのも皆様のおかげだと思えます。今後、会社と良い関係になれるよう頑張ります。島袋強

島袋強

各地方の組合員の励ましのおかげで完全勝利する事ができました。これからは会社側と組合が良く関係になれるよう分会員皆で頑張ります。知念眞司

知念眞司

沖繩セメント分会は会社に完全勝利する事ができました。全国の分会の皆さんも色々問題を抱えていると思えますが共に頑張ります。



全日本港湾労働組合 綱領

1. 我等は広く万国の労働者と提携し、世界の進運に寄与し、以て国際平和の確立を期す。
1. 我等は我国、民族産業を独占資本の搾取の桎梏より解放し、以て民主主義日本の建設を期す。
1. 我等は港湾産業の国際性に鑑み、確固たる責任感と強靱なる組織力をもって使命達成を期す。